

2018年06月14日

【格付維持】

ジェーシービー

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]
 コマーシャルペーパー： a-1

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

日本唯一の国際ブランドホルダーとして知名度が高く、加盟店数や会員数、取扱高は業界トップクラス。国内に加え、世界的に加盟店の拡大やブランドカードの発行に注力している。課題だった若年層を対象としたプロパー会員の獲得については、効果的な広告や新たなカードの投入などで成果があがっている。決済に関わる多くのノウハウを持ち、決済手段の多様化には業界の中で先行して変化に対応できる能力がある。非現金決済市場の核となる会社としての位置付けが大きく崩れるような事態に陥る可能性は低いとみている。

カードショッピングの取扱高は順調に拡大している。信用コストは他社が増加傾向にある中で減少している。海外事業、フィンテックへの対応や前向きな販促費用がかかっているものの、コスト削減が効いて収益力は向上しつつある。収益力は格付に十分に見合う。資産の質は良好で、利息返還金の負担も軽い。資本の充実度が高く信用リスクを低く抑えていることが寄与して、リスク耐久力も格付に十分見合っている。ALM（資産・負債の総合管理）や流動性管理といった財務運営方針は保守的。銀行の借入枠は十分な額を設定しているうえ、手元資金も厚めに運用しており、流動性に特段の懸念はない。

【格付対象】

発行者：ジェーシービー

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

名称	発行限度額 (億円)	担保・保証 保証会社等	格付
コマーシャルペーパー	1,500	無担保	a-1（維持）

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	大石 竜志
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年06月11日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017.03.07] クレジットカード・信販 [2016.04.26]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	ジェーシービー
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	